

■第1会場 (レセプションホール)

8:30-8:50 総会長講演 「吸入ガスを振り返る」

座長 舘田 武志 聖マリアンナ医科大学病院 麻酔科  
演者 公文 啓二 近畿大学医学部奈良病院 救命救急科・救命救急センター

8:50-10:50 シンポジウム 「PCAS (post cardiac arrest syndrome) における  
低体温療法と吸入ガス (H<sub>2</sub>, NO, Xe) の現状と可能性」

座長 黒田 泰弘 香川大学医学部附属病院 救命救急センター  
奥地 一夫 奈良県立医科大学 高度救命救急センター  
演者 1「Post cardiac arrest syndromeにおける低体温療法の現状と可能性」  
則本 和伸 奈良県立医科大学附属病院 高度救命救急センター  
2「脳蘇生ガスとしての水素の可能性」  
佐野 元昭 慶應義塾大学病院 循環器内科  
3「心肺蘇生後におけるNO吸入療法の可能性」  
木田 康太郎 東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座  
4「キセノンガスによる脳保護の可能性」  
加藤 文典 名古屋市立大学大学院医学研究科 新生児・小児医学分野

【共催】アイ・エム・アイ株式会社

11:00-11:35 一般演題

座長 土田 英昭 金沢医科大学 麻酔科学講座  
演者 0-1「経鼻高流量酸素療法で人工呼吸を回避できた低酸素性呼吸不全を呈した多発性外傷の1例」  
鈴木 茂人 近畿大学医学部奈良病院 救命救急科  
0-2「高流量酸素療法および輪状甲状間膜カニューレを併用した症例の検討」  
鈴木 慧太郎 岸和田徳洲会病院 救命救急センター  
0-3「天井懸架式麻酔器使用に際して、酸素供給停止が生じた事例」  
横野 敦子 京都第二赤十字病院 麻酔科  
0-4「一酸化窒素は心肺蘇生後の生存率を改善する可能性がある —ラット窒息モデルを用いた検討—」  
小林 賢輔 浜松医科大学医学部 麻酔・蘇生学講座  
0-5「一酸化窒素 (NO) の出血性ショック後の臓器保護、生存率の改善効果」  
御室 総一郎 浜松医科大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科

11:35-12:05 総会

12:05-13:05 ランチョンセミナー 「NO吸入療法の現状と可能性」

座長 公文 啓二 近畿大学医学部奈良病院 救命救急科・救命救急センター  
演者 鈴木 悟 名古屋市立西部医療センター

【共催】イカリヤ・ジャパン株式会社／エア・ウォーター株式会社／住友精化株式会社

13:05-14:05 特別講演 「宇宙における大気再生について」

座長 武田 純三 独立行政法人国立病院機構 東京医療センター  
演者 青木 伊知郎 宇宙航空研究開発機構 有人宇宙技術部門 有人宇宙技術センター

14:10-15:10 **スイーツセミナー 「経鼻高流量酸素療法 (nasal high flow oxygen therapy) の現状と可能性」**

座長 公文 啓二 近畿大学医学部奈良病院 救命救急科・救命救急センター

演者 「経鼻高流量酸素療法 (nasal high flow oxygen therapy) の現状と可能性」

篠崎 正博 岸和田徳洲会病院 救命救急センター

「ネーザルハイフロー、これまでとこれから」

大前 拓也 Fisher & Paykel Healthcare株式会社

【共催】パシフィック メディコ株式会社／Fisher & Paykel Healthcare株式会社／丸石製薬株式会社

15:10-17:10 **医療ガス情報担当者(MGR)・医療従事者セミナー  
「より安全な医療ガスの取り扱いをめざして」**

座長 野見山 延 湘南鎌倉病院 手術センター

鈴木 利保 東海大学医学部付属病院 麻酔科

15:10-15:40 **教育講演 「二酸化炭素の現状」**

演者 釘宮 豊城 公益財団法人 佐々木研究所附属杏雲堂病院 麻酔科

15:40-16:10 **基調講演 「医療ガス使用現場の現状」**

演者 池田 耕次 長野市民病院 事務部 施設管理課

16:10-17:10 **パネルディスカッション 「医療ガス使用現場からの提言」**

パネリスト 1「医療ガス使用現場からの提言 病棟主任、及び急性・重症患者看護専門看護師としての立場から」

津田 泰伸 聖マリアンナ医科大学病院 看護部

2「医療ガス使用現場からの提言 (臨床工学技士の立場から)」

萱島 道徳 一般社団法人 奈良県臨床工学技士会

3「臨床現場での医療ガス」

佐藤 暢一 東邦大学医療センター 大森病院 中央手術部

4「医療ガス製造・供給の現状と使用環境変化による対応」

大塩 晃生 近畿エア・ウォーター株式会社

■第2会場 (会議室3・4)

15:00-17:00 **市民公開講座 「在宅医療ガス: 事故と災害に備えませんか」**

総合司会 武田 純三 独立行政法人国立病院機構 東京医療センター

西野 京子 地方独立行政法人秋田県立病院機構 秋田県立脳血管研究センター 麻酔科

**1. 在宅酸素療法: より安全に、より快適な生活に向けて (DVD)**

**2. 南海トラフ地震に備えて**

1) 大規模災害時の在宅酸素患者への対応

山本 晃義 高松赤十字病院 呼吸器内科

2) 災害時における患者さんの命をつなぐ医療ガス—その裏側—

岡田 正 エア・ウォーター防災株式会社

3) 東日本大震災における在宅酸素患者様への対応と今後の課題

松本 忠明 帝人在宅医療株式会社

【共催】エア・ウォーター防災株式会社